平成31年度 音楽科 1年 年間指導計画・評価計画

<1> 教科の目標

音楽活動の体験を通じて音や音楽への興味・関心を養う。

多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じとり表現の技能を伸ばし、創意工夫する力を身につける 音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める

<2> 各学年・各分野の目標

西洋音楽や我が国の伝統音楽、など多様な音楽の音色・リズム・速度・旋律・強弱・形式・構成など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの特質や雰囲気を感受する。

音楽用語や記号を音楽活動を通じて理解する。

<3> 評価の観点及びその趣旨

関心・意欲・態度	音楽に親しみ、音楽に対する関心を持ち、主体的に学習に取り組む
音楽表現の創意・工夫	音楽の雰囲気を感受しながら知識・技能を活用し表現を工夫する
音楽表現の技能	音楽表現をするための基礎的・基本的な技能を身に付ける
鑑賞の能力	音楽の特質や雰囲気を感受しながら、よさを味わって聴く

<4> 観点別評価の評価基準と評定

観点別	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)				
評価基準	В	おおむね満足できる状況である。(50%以上)				
	С	努力を要する状況である。 (50%未満)				

評 定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。 (50%以上)
	2	努力を要する状況である。 (50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

<5> 指導上の配慮事項

- ① 楽器(リコーダー)使用 ←表現のための基礎的な技能を身に付ける。
- ② ワークシートでの学習 ←音楽の要素や特質を理解し、鑑賞や表現に活かす。
- ③ パートリーダーを中心としたグループ学習←主体的な音楽表現

音楽科 1学年 年間指導計画・評価計画

月	単元名	ねらい・学習課題	言	評価の観点			評価規準
	指導時数	学習活動	関	創	技	鑑	評価の方法
4	ガイダンス(1)	歌うための準備	•		•		・正しい姿勢、発声、母音、子
		変声と混声合唱					音の発音を身につけようとして
		校歌					いる (観察・実技試験)
	基礎楽典(2)	基礎的知識事項	•		•		・基礎的知識事項を身につけて
							いる(定期考査)
5	情景を現した音楽(2)	「春」から第1楽章	•			•	曲の構成や使われている楽器の
		リトルネロ形式					音色、旋律と強弱の関係を聴き
		ソネット					取ることができる
		弦楽器・鍵盤楽器					・ソネットと音楽のかかわりを
		「魔王」					確かめ曲想を感じ取ることがで
6		リート					きる (ワークシート・定期考査)
							・歌詞の内容や伴奏の変化を聞
							き取ることができる。
	歌詞の内容や日本語の抑	夏の思い出		•			・強弱記号や、言葉の抑揚、リ
	揚を生かして(4)	混声合唱					ズム、旋律とのかかわりを感じ
							取り美しい発音で歌唱している
							(ワークシート・定期考査・実技試験
7							
							・意欲的に合唱に取り組もうと
							している(観察)
	リコーダーに親しもう(器楽演奏の基本(リコーダー)					・基礎的な奏法を身についてい
	2)	(日本1 マジマナーよ か立)					る(観察・実技試験)
	日本とアジアのつながり	(日本とアジアをつなぐ音)					日本とアジアの音楽の共通点や
	(1)						相違点について気づいて鑑賞している。
							ている(ワークシート・定期考査)
8	リズムと曲の構成 (5)	リズムアンサンブル	•	•	•		
		拍子、リズム					る (観察)
							・構成の工夫を意識して創作し
9							ている(ワークシート・定期考査)
10	曲想の変化を生かして	合唱祭自由曲	•	•	•		・意欲的に取り組んでいる(ワー
	(10)						クシート・定期考査)
11	(23)						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		「六段の調べ」	•			•	 筝の音色・調子・速度の変化を
		序破急					感じ取っている。(ワークシート・
12							定期テスト)

	和楽器に触れてみよう(4)	筝の基本的な演奏	•	•	・基本的な奏法を身につけている(観察・実技試験)・意欲的に取り組んでいる(ワークシート・定期考査)
1	情景と曲想の変化とのか かわり (2)	「モルダウ」 交響詩	•		・曲想と情景の関わりを意識して聞くことができる(ワークシート・
2	リコーダーに親しもう(3)	リコーダー合奏	•	•	定期考査) ・基本的な奏法を身につけている(観察)
	ハーモニックアンサンフ゛ル (5)	協和音、不協和音	•	•	・意欲的に創作に取り組もうと している(観察)
3					・和音に響きの違いを感じ取り 、協和音を選んで創作すること ができる。 (ワークシート・定期考査・実技)
	歌詞にふさわしい歌唱表現を考える(2)	校歌、日本歌曲		•	・意欲的に取り組もうとしている(観察)